

小学部第2学年国語科学習指導案

日時 令和2年11月6日(金)

2校時 10:15~11:00

指導者 2年担任 迫田 琴乃

1 単元名 「せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう」(光村図書 2学年)

2 単元について

(1) ねらいについて

本単元は、「馬のおもちゃの作り方」から説明するときの工夫を見付け、見付けた工夫を活用しておもちゃの作り方の説明を自分で考えて書く学習である。

はじめに、教材文を読みながら実際に馬のおもちゃを作る過程で、手順を示す必要性に気付いたり、順序を示す具体的な言葉を学習したりすることによって、共通・相違・事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。

次に、順序等、分かりやすい文章の構成を考えて、自分で説明したいおもちゃの作り方の説明を工夫して書くことによって、事柄の順序に沿って簡単な文章の構成を考えることができる。

また、他者が書いた説明文を読み、共通点や相違点を見付けたり、自分が書いた説明文の良さを自覚したりすることによって、文章や動画の中で、どのようにすれば相手に伝わりやすいか考えて書くことができる。

(2) 系統について

これまで、第1学年「じどう車くらべ」での説明の順序に気を付けながら読む学習に始まり、第2学年「たんぼぼのちえ」や「じゅんじょ」、「どうぶつ園のじゅうい」という単元を学習し、順序やわけに着目したり、時間の順序に気を付けて読んだりして自分の意見をもつ学習をしてきた。本単元では、順序を捉えたり、文章と写真を対応させたりして読むことや手順が分かるように書いたりする学習を行う。また、「たんぼぼのちえ」や「どうぶつ園のじゅうい」では、季節や時刻といった時系列の順序に注意して説明文を読んできた。本単元では、手順の順序を扱うので、物事を説明するときに、数や大きさ、長さなどが大切な要素となるため、第2学年の「かんさつ名人になろう」の学習を想起できるようにする。

生活科の学習の中の「うごく うごく わたしのおもちゃ」という単元で動かすおもちゃを作り、よりよく動くための工夫にはどのようなものがあるのか、どのように遊べばよいかなどを1年生に向けて文章や絵を用いながら説明している。生活科での経験を取り上げながら、進めていく。

(3) 児童の実態

本学級は2年生男子1人の学級である。聴覚障害があり、両耳に補聴器を装着している。主なコミュニケーション手段は手話であるが、状況に応じて絵や文字、指文字を使い分けることができる。聴力のみでの聞き取り、聞き分けが難しいため、視覚的な情報も重要な手掛かりにしている。書くことに対する意欲はあるが、作文の際に助詞を間違えて使うことが多い。また、一人学級のため、実態に応じた活動をする人が多いため、発表や説明ができていても、他の情報を生かす活動する経験が少ない。

(4) 指導上の留意点

本単元では、説明文を読み、学習したことを生かして自分で説明文を書く学習となる。読む学習では、順序、内容、言葉や写真を手掛かりにして読むことが大切であることに気付くことができるようにする。説明文を書く学習では、書くときに順序が分かる言葉や写真、文章の組み立てなどを考えられるように、順序が分かる言葉と文章の組み立て方を提示して、まとまりを意識して書くことができる力を育てたい。

本来は、書いた内容を学級の友達と一緒に読み合い修正していくが、一人学級のため、3年生児童と説明文の交換を行い、互いの共通点や相違点などを見付けられるようにしたい。学習の最後に3年生児

童と文章の交換を行うことを伝えることで、意欲的に活動に取り組むことができるようにする。

3 単元の目標

- ・ 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。【知識・技能】
- ・ 事柄の順序に沿って簡単な文章の構成を考えることができる。【思考力・判断力・表現力等】
- ・ 文章や動画の中で、どのようにすれば相手に伝わりやすいか考えて伝えることができる。

【学びに向かう力・人間性等】

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 順序が分かる言葉を基に、「馬のおもちゃの作り方」の手順を捉えている。 （〔知識及び技能〕(2)ア） ・ 順序が分かる言葉を使って、説明する文章を書いている。 （〔知識及び技能〕(1)オ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「読むこと」において、順序を考えて教材文を読み、文のまとまりを捉えながら説明の工夫を読み取っている。 （〔思考力、判断力、表現力等〕Cア） ・ 「書くこと」において、説明の順序に沿って、構成を考えながら文章を書いている。 （〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ） ・ 「書くこと」において、文章を読み返し、分かりづらいところを書き直すなど、文章をよりよくしている。 （〔思考力、判断力、表現力等〕Bエ） ・ 「書くこと」において、学習したことをいかし、順序を意識して分かりやすい説明を書こうとしている。 （〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「おもちゃの作り方」の説明のしかたに関心を持ち、進んで分かりやすい説明を書こうとしている。 ・ 友達と書いた説明を読み合い、感想を伝え合っている。

5 指導計画及び具体的な評価規準（15時間取扱い）

時	学習活動	指導上の留意事項	具体的な評価規準・評価方法
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう」という単元のめあてをつかみ、学習の見通しをもつ。 ・ 自分が説明するおもちゃを探す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 扉のリード文や写真を手掛かりに、自分で作ったことのあるおもちゃを教師と紹介し合い、学習の意欲を高める。 	【態】「おもちゃの作り方」の説明の仕方に関心を持ち、進んで分かりやすい説明を書こうとしている。（発言・記述）
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際に馬のおもちゃを作りながら教材文を読み、説明の工夫を見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 順序や数を表す言葉、写真や図、文のまとまりなどに注目を促す。 	【知】順序が分かる言葉を基に、馬のおもちゃの作り方の手順を捉えている。（発言・記述）
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明の工夫を紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の見つけた工夫もいかしていくように助言す 	【思 C】順序を考えて教材文を読み、文のまとまりを捉えながら説

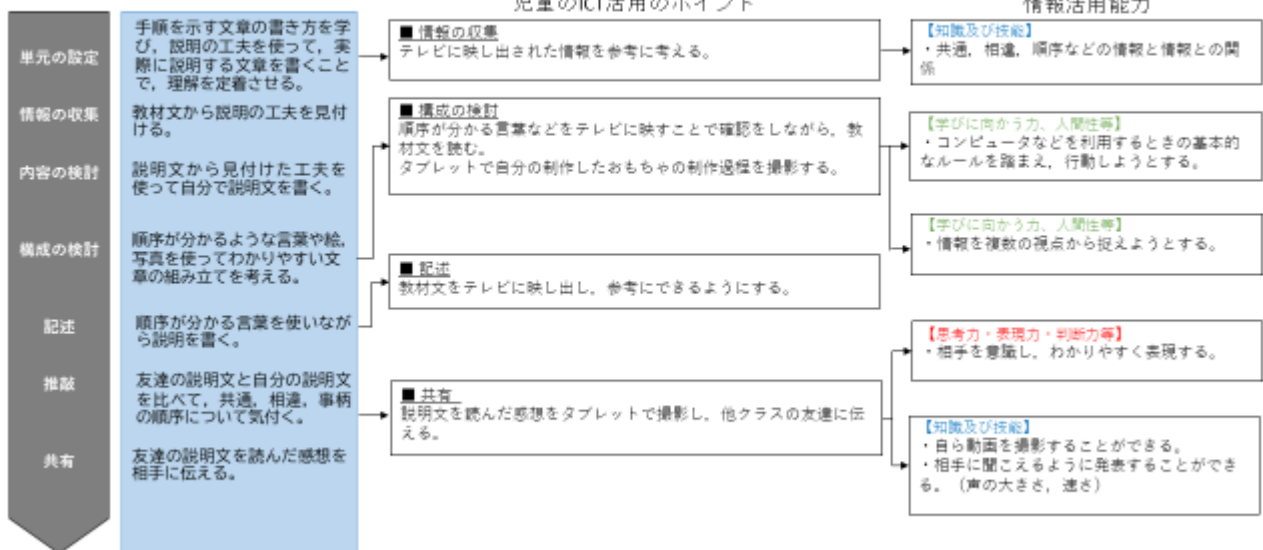
		る。	明の工夫を読み取っている。(発言・記述)
2	<ul style="list-style-type: none"> 「おもちゃの作り方」の説明を書く学習への見通しをもつ。 説明するおもちゃを決め、必要な材料や道具を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 前時までの学習をいかすことを意識して、「がくしゅうのすすめ方」を手がかりに、学習の見通しをもてるようにする。 誰に作り方を説明したいのか、相手を意識してできるようにする。 	<p>【知】順序が分かる言葉を使って、説明する文章を書いている。(記述)</p> <p>【思 B】説明の順序に沿って、構成を考えながら文章を書いている。(記述)</p> <p>【思 B】文章を読み返し、分かりづらいところを書き直すなど、文章をよりよくしている。(観察・記述)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> 選んだおもちゃの作り方の説明の仕方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 「馬のおもちゃの作り方」や「けん玉の作り方」で見付けた説明の工夫を確認するよう促す。 	<p>【思 B】友達と書いた説明を読み合い、感想を伝え合っている。(観察・発言)</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> 選んだおもちゃを説明する文章を書く。 書いた文章をもとにおもちゃを作ってみて、文章の見直しをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 説明の順序に気を付けて書くよう助言する。 これまでで学習してきた説明の工夫を使って書いているかを確認できるようにする。 	<p>【態】学習したことをいかし、順序を意識して分かりやすい説明を書こうとしている。(観察・記述)</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> 完成した説明文を読み合っで動画を使って感想を伝え合い、学習を振り返る。(本時1/2) 	<ul style="list-style-type: none"> 順序などの説明の工夫を観点に感想を伝え合い、自分の文章のよいところに気付くことができる。 	

6 全体での ICT 活用と情報活用能力の育成

小学校・国語

単元レベルでの問題解決・ICT活用と情報活用能力育成の位置付け

第2学年・国語・せつめいのしかたに気をつけて読み、それをいかして書こう
児童のICT活用のポイント



7 本時の展開(14/15)

(1) 目標

- ・ 3年生の説明文を読み、自分との共通点や相違点を見付けることができる。 【知識・技能】
- ・ 順序を示す言葉に注目して、3年生の説明文のまとまりを考えながら読むことができる。 【思考力・判断力・表現力等】
- ・ 感想を伝える相手の立場になって、動画撮影をしたり、感想を分かりやすく伝えたりすることができる。 【学びに向かう力・人間性等】

(2) 指導に当たって

前回の振り返りや友達の書いた文章を書画カメラでモニターに表示し確認ができるようにする。

学習のはじめでは、前時の振り返りを行い、3年生からおもちゃの作り方の説明文が届いたことを伝え、期待感をもちながら学習に取り組めるようにする。

書く学習では、友達の書いた説明文のどこがよかったか、どのような工夫をしているか分かるように、前時までに使った説明文を書くときのポイントをホワイトボードに掲示しておく。自分の書き方との共通点や相違点も見付けられるように言葉掛けをする。また、児童が書いた内容や、誤字脱字等を確認してから発表する。

発表の際には、自分の気付きを発表した後、タブレットを使って3年生に向けて説明文の中で工夫されていたことなど手話を使って伝えるようにする。動画撮影後内容の見直しをして、変更等が必要な際にはもう一度撮り直すようにする。

終末では、次時で3年生からの感想の動画を視聴する学習であることを伝える。

(3) 実際

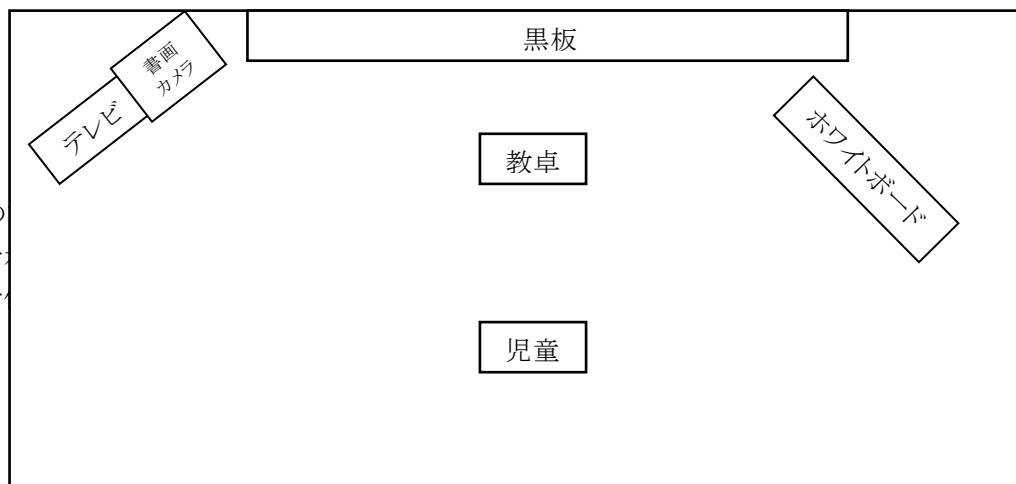
過程	◎学習活動, 主な発問 ●予想される児童の反応	指導上の留意点・評価 ○留意点, ☆評価	□ICT活用 ◆情報活用能力
導入 5分	1. 前時までの学習を振り返り、本時のめあてと学習の流れを確認する。 ◎ これまで3年生に紹介するおもちゃの作り方を考えてきましたね。今日は3年生の友達からの紹介文を読んでみましょう。		□ 児童の書いた説明文をモニターに表示し、前時の学習を思い出す。
	3年生の書いたせつめいを読み、くふうしているところを見つけよう。		
展開 35	2. 3年生の書いた「○○の作り方」を読み、工夫しているところを見付けノートに書き込む。	○ 感想を書けないときには、説明の分かりやすかったところを尋ね、どうして分かりやすく感じたのかを聞くことで、説明の工夫に気付けるように促す。 ○ 文章の中で助詞の間違い等がないかを確認する。 ☆ 3年生が書いた説明を読み、工夫していると感じたことを書き表すこ	□ 3年生の書いた文章を書画カメラでモニターに表示し、これから読む文を意識できるようにする。

分	<p>3. 3年生の工夫していたところを発表する。</p> <p>◎ 3年生の友達を書いた説明で、工夫していたところは何でしょうか。</p> <p>● 作る順序が分かるように、書いている。</p> <p>● 絵や写真を書き添えて分かりやすかった。</p> <p>4. 3年生の工夫していたところを動画に撮る。</p> <p>◎ 今気付いたことを3年生に伝えるために、このタブレットで動画を撮影しましょう。</p> <p>● YouTuberみたいだ。</p> <p>5. 動画の内容を見直す。</p> <p>● 手話の速さが速かった。</p> <p>● 手話の大きさが小さかった。</p>	<p>とができたか。</p> <p>○ 3年生が書いた「○○の作り方」を読み、作り方を想像しながら読むように促す。</p> <p>○ 工夫しているところが分かるように前時で使っていた教師のいいところを見つけたときのことを想起できるようにする。</p> <p>○ 3年生に伝わりやすくするために、短い言葉で伝えるように促す。</p> <p>☆ 3年生が書いた説明の中で、工夫していると感じたところを友達に伝えようとしてか。</p> <p>・ 自分の伝え方がよいか見返し、納得のいかないときには、撮り直す。</p>	<p>□ 3年生の書いた文章を書画カメラで表示しながら、児童が気付いたことを教師が書き込むようにする。</p> <p>◆ 相手を意識し、分かりやすく表現する。</p> <p>◆ タブレットでカメラを選択し、動画を撮る準備をする。</p> <p>◆ 自分で撮影ボタンを押して撮影を始め、終わったらボタンを押して撮影を止める。</p> <p>□ 撮影した動画をモニターに表示し、手話の速さや、伝わりやすさを確認する。</p>
終末 5分	<p>6. 学習を振り返り、まとめる。</p> <p>・ めあてを振り返る。</p>	<p>○ めあてを振り返り本時で分かったこと、できるようになったこと、その理由まで聞くようにする。</p> <p>○ 次時の予告で3年生からの動画を見ることを知らせる。</p>	<p>□ 3年生の書いた文章を書画カメラで表示し、見つけた工夫を確認できるようにする。</p>

(4) 場の設定

(5) 評価

- ・ 友達の
- ・ 順序を
- ・ 感想を



にか。